

神辺小だより

令和3年1月20日 発行
亀山市立神辺小学校
亀山市太岡寺町 1310 番地
NO. 12 (文責：清水)

学校教育活動アンケートにご協力ありがとうございました！

保護者、地域・学校関係者の皆様には、学校教活動アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。アンケート結果の集約をご報告させていただきます。皆さまから頂いたご意見を真摯に受け止めるとともに、今後の教育活動に活かしていきたいと考えております。これからもご理解・ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

設問によっては、アンケート結果の合計が 100%にならないものがあります。1/10 以下を四捨五入する処理を行った結果ですのでご了承下さい。

～アンケートの分析・考察～

《児童アンケート》

学校生活について、昨年度比で肯定的な意識を持っている児童の割合が増えてきています。これは学校生活がある程度充実していることが起因しているものと思われます。以下には、良好な事項、心配な事項、大きく意識が変化した事項について、考察を交えてご報告いたします。

- 「学校生活が楽しい」と感じている児童の割合が高い（約96%の児童）のが、神辺小学校の継続した傾向です。学習理解や人間関係など、総合的に影響する項目であり、学校生活に自分の居場所があり、学習活動に参加できているものと推察できます。
- 「学校の授業はわかる」「習熟度やT・Tの算数の授業はわかる」など、学習に関する設問への肯定的な回答が前年比で増加しています。特に、「学校の授業が分かる」については、肯定的な回答が昨年比で10Pほどアップしました。また、他のアンケートによって、プログラミング教育についての児童回答でも、楽しい97%、よくわかる92%と肯定的な回答が多くあります。普段の授業においては、「めあて」から「ふり返り」まで、授業スタイルを同じにして、児童にとって見通しの持てる授業づくりに努めています。今後も、算数少人数指導やプログラミング教育など、本校の特色（強み）を生かし、学力の向上に取り組んでいきます。
- 「学級の先生は自分の話を聞いてくれる」「学級の友達は自分の話を聞いてくれる」など学級の中での人間関係に関する設問に、多くの肯定的な回答がありました。QUテストにより学級の親和度や人間関係を調査し、心配な児童との面談を実施したり、職員が休み時間などに児童の様子を見守るようにしたりした結果、児童の人間関係が安定してきているものと思われます。
- 「授業の中で自分の考えを書いたり伝えたりするのが好き」について、肯定的な回答が少なくなっています。いわゆる「表現しようとする意欲」に関する項目ですが、学力調査でも、本校児童は自分の考えを表現することに苦手感を持っていること

が明らかになっています。授業の中で、自分の考えを持ち、表現する機会を保障していくことが、意欲につながるものと考えます。特に、「書く活動（表現）」に重点を置いて、今後取り組んでいきます。

《保護者アンケート》

- 前年度比で、肯定的な回答をたくさんいただきました。その一方で、教職員や児童の学校生活に関する項目では、「判断できない」の数値が高くなっています。これは、新型コロナウイルス感染症のため、授業参観や行事を行う事ができず、また、PTA総会などで学校の方針や学力の状況などについて、直接説明できなかったことが起因しているものと思われます。今後も感染症について厳しい状況が続くことから、学校の教育活動を周知することについて十分に行いにくく、学校だよりや学校HPなどを工夫し、保護者に対して学校の教育活動等を周知するよう努力していきます。
- 「子どもは、楽しい学校生活を送っている」について、年々「そう思う」の数値が上昇しています。これは児童回答「学校が楽しい」に96%の児童が肯定的な回答をしていることと関連しているものと思われます。「学校が楽しい」は学習、友達とのかかわりなど、多くの要素が関係する大切な項目です。子ども達の様子から保護者が学校生活の楽しさが推察できるよう、児童の学校生活の充実に向け努力してまいります。

《地域・学校関係者アンケート》

多くの項目で、肯定的な回答をいただきました。これは、アンケート対象者を学校の教育活動につながるの深い方々に限定したことと起因していると思われます。一方、設問によっては、保護者の皆さまと同様、「判断できない」の数値が大きくなっているものもありました。感染症の影響で、学校の教育活動についてご理解いただく機会の確保が十分でなかったと考えています。次年度におきましては、感染症との関係もありますが、学校の行事、授業参観などの機会を捉えて、学校の教育活動についてご覧いただき、ご意見をいただきたいと考えています。

《アンケート結果について総括》

本年度の保護者・関係者対象の教育活動アンケート調査では、前年比で肯定的な回答を多く頂戴しました。今後、より学校の様子をご理解いただけるよう、学校生活や学習の状況、教職員の状況、地域との関係などについて周知を図るよう努力していきます。

また、今回のアンケート調査の結果を踏まえ、学校は「学校自己評価」を行い、その適正について「関係者評価」を評価委員（学校運営協議会委員）からお受けすることになっています。そこでいただいた評価も生かしながら、教育活動の改善に取り組んで参ります。

なおアンケート結果および考察は、カラー版を神辺小学校ホームページにも掲載いたします。ご覧ください。